

# 第3期富士通環境行動計画

## 全員参加型による、グループ各社と一体となったグローバルな取り組みを推進します。

第3期富士通環境行動計画では、「グリーンライフ21」すべてをグリーンに をスローガンとし、工場中心の環境対策から全員参加型の取り組みへと拡大をはかっていきます。そのため、新たな目標としてグリーン製品、グリーン調達を掲げ、環境負荷低減をはかった製品を市場に提供していきます。また、グループ全体での環境負荷を把握するため、新たに連結子会社を含む「富士通グループ目標」を策定し、各社のグローバルな事業展開と環境活動を連携していきます。

### 行動目標

項目		富士通グループ目標 〔富士通および連結子会社の活動全体としての行動目標〕	富士通目標
グリーン製品	製品開発	新規開発のすべての製品を、グリーン製品として2003年度末までに提供	新規開発のすべての製品を、グリーン製品として2002年度末までに提供
	無鉛はんだ	社内で製造する製品の鉛はんだを、2003年度末までに全廃	社内で製造する製品の鉛はんだを、2002年12月末までに全廃
グリーン調達*1		製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を2003年度末までに調達金額の99%以上達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を2002年度末までに調達金額の99%以上達成</li> <li>事務用品について、公益法人または団体が認定したグリーン商品の調達比率を2002年度末までに100%達成</li> </ul>
使用済み製品のリサイクル		回収した使用済み製品のリサイクルシステムを、2003年度末までに確立	回収した使用済み製品の資源再利用率を、2003年度末までに90%達成
省エネルギー対策 (地球温暖化対策)		単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を、2003年度末までに1990年度実績比で25%削減	単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を、2003年度末までに1990年度実績比で40%削減
廃棄物ゼロエミッション		廃棄物量を、2003年度末までに1998年度実績比で60%削減	廃棄物のゼロエミッションを、2003年度末までに達成
化学物質の排出量削減		重点化学物質の排出量を、2003年度末までに1998年度実績比で30%削減	重点化学物質の排出量を、2003年度末までに1998年度実績比で30%削減

本計画の主な特長は、次のとおりです。

- すべての製品のグリーン化(鉛はんだ全廃を含む)
- グリーン調達の徹底
- 使用済み製品のリサイクルの拡大
- 電力、油およびガスを対象とした省エネルギー対策
- 生活系廃棄物(生ごみなど)を含む廃棄物ゼロエミッション
- 削減対象化学物質の種類拡大